



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日
東

上場会社名 株式会社サンセイランディック 上場取引所
 コード番号 3277 URL <http://www.sansei-l.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松崎 隆司
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 松浦 正二 (TEL) 03-3295-2200
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 平成26年9月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	3,958	10.7	547	—	467	—	278	—
25年12月期第2四半期	3,576	24.2	△103	—	△145	—	△102	—

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 278百万円(—%) 25年12月期第2四半期 △102百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	40.41	39.94
25年12月期第2四半期	△14.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	8,765	4,125	47.1
25年12月期	8,918	3,867	43.4

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 4,125百万円 25年12月期 3,867百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年12月期	—	3.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 26年12月期第2四半期末配当金の内訳 記念配当 3円00銭

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,088	31.6	1,059	15.2	854	5.5	517	13.6	75.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期 2 Q	6,900,000株	25年12月期	6,900,000株
② 期末自己株式数	26年12月期 2 Q	148株	25年12月期	148株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期 2 Q	6,899,852株	25年12月期 2 Q	6,899,931株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成26年8月22日に機関投資家及びアナリスト向けの第2四半期決算説明会を開催する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
(1) 受注、仕入及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、個人消費や生産動向に弱い動きも見られていますが、設備投資の増加、企業収益、雇用情勢の改善が続いており、緩やかな回復基調となっております。

当社グループが属する不動産業界におきましては、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、首都圏においては、持家及び分譲住宅の着工件数、首都圏のマンション総販売戸数も減少している状況にあります。住宅建設の先行きについては、当面、減少傾向が続くものと思われま

す。このような状況の中で、仕入情報チャネルの拡大を図り、安定的な事業成長の継続と今後の利益の源泉となる物件仕入の強化に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高3,958百万円（前年同期比10.7%増）となり、不動産販売事業において、全体的に利益率の向上が見られたことにより、営業利益547百万円（前年同期は103百万円の営業損失）、経常利益467百万円（前年同期は145百万円の経常損失）、四半期純利益278百万円（前年同期は102百万円の四半期純損失）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

① 不動産販売事業

不動産販売事業におきましては、底地122件、居抜き物件15件、所有権物件12件の販売をいたしました。その結果、売上高は3,375百万円（前年同期比10.7%増）となり、セグメント利益は878百万円（前年同期比138.8%増）となりました。

② 建築事業

建築事業におきましては、戸建・リフォーム工事等100件の販売をいたしました。その結果、売上高は595百万円（前年同期比5.7%増）となり、セグメント損失は54百万円（前年同期は217百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ140百万円減少し、7,883百万円となりました。これは、主に現金及び預金の減少329百万円、売掛金の減少125百万円、販売用不動産の増加259百万円によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ13百万円減少し、881百万円となりました。これは、主に無形固定資産の減少5百万円、投資その他の資産の減少6百万円によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ400百万円減少し、4,185百万円となりました。これは、買掛金の減少208百万円、短期借入金の減少120百万円、その他流動負債の減少72百万円によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ10百万円減少し、453百万円となりました。これは、主に社債の減少31百万円、長期借入金の増加19百万円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ、258百万円増加し、4,125百万円となりました。これは、利益剰余金の増加258百万円によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ375百万円減少し、713百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は171百万円(前年同期比51.3%減)となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益467百万円であり、支出の主な内訳は、たな卸資産の増加額276百万円、法人税等の支払額332百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は51百万円(前年同期比55.0%減)となりました。

収入の主な内訳は、定期預金の払戻による収入23百万円であり、支出の主な内訳は、定期預金の預入による支出44百万円、有形固定資産の取得による支出19百万円、無形固定資産の取得による支出11百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は152百万円(前年同期は94百万円の収入)となりました。

収入の主な内訳は、長期借入れによる収入156百万円であり、支出の主な内訳は、短期借入金の減少額120百万円、長期借入金の返済による支出136百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年7月28日に発表した業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

・繰延税金資産の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックスプランニングを利用する方法によっております。

・棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

・税金費用の計算方法

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,185,943	856,635
売掛金	210,866	85,607
販売用不動産	6,346,679	6,606,629
未成工事支出金	4,340	21,425
貯蔵品	3,885	3,467
その他	295,261	334,050
貸倒引当金	△23,479	△24,433
流動資産合計	8,023,497	7,883,383
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産	511,242	511,242
減価償却累計額	△56,315	△60,293
賃貸不動産(純額)	454,927	450,948
その他	113,932	116,590
有形固定資産合計	568,859	567,539
無形固定資産	100,405	95,075
投資その他の資産		
その他	227,343	220,541
貸倒引当金	△1,206	△1,205
投資その他の資産合計	226,136	219,335
固定資産合計	895,402	881,950
資産合計	8,918,899	8,765,333
負債の部		
流動負債		
買掛金	504,617	296,403
短期借入金	3,171,481	3,051,239
その他	910,432	837,949
流動負債合計	4,586,531	4,185,592
固定負債		
社債	159,500	128,000
長期借入金	259,115	278,190
資産除去債務	4,291	4,323
その他	41,756	43,428
固定負債合計	464,663	453,942
負債合計	5,051,194	4,639,534
純資産の部		
株主資本		
資本金	257,000	257,000
資本剰余金	218,000	218,000
利益剰余金	3,392,758	3,650,852
自己株式	△53	△53
株主資本合計	3,867,704	4,125,798
純資産合計	3,867,704	4,125,798
負債純資産合計	8,918,899	8,765,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	3,576,211	3,958,562
売上原価	2,696,300	2,409,656
売上総利益	879,910	1,548,906
販売費及び一般管理費	983,570	1,001,757
営業利益又は営業損失(△)	△103,659	547,148
営業外収益		
受取利息	540	1,006
受取配当金	105	105
違約金収入	672	3,023
損害保険金収入	1,651	502
その他	5,724	2,163
営業外収益合計	8,693	6,801
営業外費用		
支払利息	40,583	57,993
支払手数料	2,525	3,458
その他	7,392	24,960
営業外費用合計	50,501	86,412
経常利益又は経常損失(△)	△145,467	467,538
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△145,467	467,538
法人税等	△42,687	188,744
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	△102,780	278,793
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△102,780	278,793

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	△102,780	278,793
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	△102,780	278,793
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△102,780	278,793
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△145,467	467,538
減価償却費	32,281	35,506
受取利息及び受取配当金	△645	△1,111
支払利息	40,583	57,993
営業外支払手数料	2,525	3,458
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,221	952
賞与引当金の増減額(△は減少)	△333	—
その他の引当金の増減額(△は減少)	4,048	—
売上債権の増減額(△は増加)	141,065	125,258
たな卸資産の増減額(△は増加)	△120,912	△276,617
仕入債務の増減額(△は減少)	△463,342	△208,213
その他の資産の増減額(△は増加)	63,454	△33,823
その他の負債の増減額(△は減少)	96,464	54,162
その他	2,090	1,506
小計	△345,967	226,610
利息及び配当金の受取額	1,093	1,086
利息の支払額	△41,014	△62,900
営業外支払手数料の支払額	△2,525	△3,458
法人税等の支払額	△4,453	△332,995
法人税等の還付額	40,044	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△352,822	△171,656
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△53,400	△44,901
定期預金の払戻による収入	27,200	23,629
有形固定資産の取得による支出	△29,166	△19,147
有形固定資産の売却による収入	1,211	377
無形固定資産の取得による支出	△22,508	△11,513
貸付けによる支出	△40,000	—
貸付金の回収による収入	2,730	514
その他	100	△130
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,833	△51,169
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	78,247	△120,241
長期借入れによる収入	180,500	156,000
長期借入金の返済による支出	△329,353	△136,961
社債の発行による収入	197,256	—
社債の償還による支出	△11,500	△31,500
配当金の支払額	△20,554	△20,251
財務活動によるキャッシュ・フロー	94,597	△152,953
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△372,057	△375,779
現金及び現金同等物の期首残高	792,757	1,089,211
現金及び現金同等物の四半期末残高	420,699	713,431

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	不動産販売 事業	建築事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,047,761	528,450	3,576,211	—	3,576,211
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	35,471	35,471	△ 35,471	—
計	3,047,761	563,921	3,611,682	△ 35,471	3,576,211
セグメント損益(△は損失)	367,913	△ 217,124	150,789	△ 254,449	△ 103,659

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額は、セグメント間の内部取引消去であります。

(2) セグメント損益の調整額△254,449千円は主に各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。
全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント損益(△は損失)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	不動産販売 事業	建築事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,375,343	583,219	3,958,562	—	3,958,562
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	12,594	12,594	△ 12,594	—
計	3,375,343	595,813	3,971,156	△ 12,594	3,958,562
セグメント損益(△は損失)	878,676	△ 54,472	824,203	△ 277,055	547,148

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額は、セグメント間の内部取引消去であります。

(2) セグメント損益の調整額△277,055千円は主に各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。
全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント損益(△は損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社の連結子会社であった㈱サンセイコミュニティを平成25年7月1日付で当社が吸収合併したことに伴い、従来、「その他事業」の区分に含めておりました不動産の管理を、前第3四半期連結累計期間より「不動産販売事業」に含めております。なお、前第2四半期連結累計期間の「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」につきましては、当該変更後の金額に組替えて表示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注、仕入及び販売の状況

① 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
建築事業	798,982	151.8	616,667	183.8

- (注) 1. 建築事業以外は受注を行っておりません。
 2. セグメント間取引については相殺消去しております。
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 4. 上記の金額は、販売価額により表示しております。

② 仕入実績

事業の種類別セグメント	区画数	前年同期比(%)	仕入高(千円)	前年同期比(%)
不動産販売事業	203	75.7	2,179,786	97.9
うち底地	186	74.1	1,441,920	109.5
うち居抜き物件	13	108.3	654,065	164.2
うち所有権	4	80.0	83,800	16.4

- (注) 1. 不動産販売事業以外は仕入を行っておりません。
 2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。
 3. 「区画数」については、底地の場合は借地権者の人数など、物件の仕入時に想定される販売区画の数量を記載しております。
 4. 底地・居抜き物件・所有権が混在する物件については、底地を含む物件は「うち底地」に、居抜き物件と所有権のみが混在する物件は「うち居抜き物件」に含めて記載しております。

③ 販売実績

事業の種類別セグメント	件数	前年同期比(%)	販売高(千円)	前年同期比(%)
不動産販売事業	149	67.1	3,375,343	111.4
うち底地	122	64.2	1,350,422	74.3
うち居抜き物件	15	100.0	1,461,271	367.1
うち所有権	12	70.6	398,017	58.9
その他の不動産販売事業	—	—	165,631	119.2
建築事業	100	126.6	583,219	110.4
合計	—	—	3,958,562	110.7

- (注) 1. 上記金額には消費税等は含まれておりません。
 2. セグメント間取引については相殺消去しております。
 3. 「件数」については、不動産販売事業においては売買契約、建築事業においては受注契約の件数を記載しております。
 4. 底地・居抜き物件・所有権の区分については、仕入時の区分により記載しております。仕入後に権利調整により底地から所有権に変わった区画等に関しては、仕入時の区分に基づき底地に含めて記載しております。また、底地・居抜き物件・所有権が混在する物件については、底地を含む物件は「うち底地」に、居抜きと所有権のみが混在する物件は「うち居抜き物件」に含めて記載しております。
 5. 「その他の不動産販売事業」は、地代家賃収入、仲介手数料による収入、業務受託手数料収入等であり
 ます。
 6. 建築事業の件数・販売高につきましては、リフォーム工事・改築工事等の件数・金額を含んでおり
 ます。